

情報提供日：令和5年2月10日

## 一般会計予算 277億7,000万円(前年度比20億1,000万円・7.8%増) 令和5年度龍ヶ崎市予算(案)を発表しました

龍ヶ崎市では、本日(2/10)予算発表記者会見を開催し、令和5年度龍ヶ崎市予算(案)を公表しましたので、お知らせいたします。

### 【令和5年度予算のポイント】

○新保健福祉施設・新長戸コミュニティセンターの建設工事着手や新型コロナワクチン接種体制の通年予算計上に加え、公共施設等の光熱費増で大きく膨らみ、予算規模は過去最大。

一般会計予算：277億7,000万円(前年度比 20億1,000万円・7.8%増)

※一般会計・特別会計予算総額：434億1,100万円(前年度比27億3,320万円・6.7%増)

※下水道事業会計：37億2,320万円(前年度比△3,630万円・1.0%減)

### 【令和5年度の主な事業】

#### ○子育てスマイルパスポート事業(1,400万円)

子育て世帯への切れ目ない支援として、1歳から6歳までの子育て世帯に対し、民間事業者が提供している福利厚生パッケージを活用し、ライフスタイルに合わせた幅広いサービスを提供するとともに、サイト内で利用できる5,000円相当のポイントを交付。

#### ○産前産後家事サポート事業(344万円)

妊娠中または産後に支援を必要とする世帯に家事支援者を派遣。安心して出産・子育てができる環境づくりを推進。

#### ○AIオンデマンド交通実証実験事業(4,513万円)

新たなモビリティサービスであるAIオンデマンド交通の実証実験を令和5年10月から令和6年にかけて実施。

#### ○森林公園リニューアル(510万円)【2か年継続事業・総事業費6億7,701万円】

施設の老朽化や利用者ニーズの変化を踏まえ、森林公園のリニューアルに着手。パークPFIにより民間のアイデアやノウハウを取り入れ整備。

### ■龍ヶ崎市長 萩原勇コメント

新型コロナウイルス感染症や物価高騰などの影響により、市民生活や社会経済活動を取り巻く環境は厳しい状況が続いています。

令和5年度予算は、このような状況の中でも、市民サービスの水準を維持し、さらには、本市のまちづくりの指針となる「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for2030」で、重点的かつ優先的な取組を進めるとしている事業に対し、予算を重点的に配分しました。

市民の皆さんと一緒に「龍ヶ崎の新時代」を切り開くための予算編成としておりますので、引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

■発表日時 令和5年2月10日(金)午前11時 発表  
(上記日時に開催した予算発表記者会見において配布した資料をお送りしています)

■添付資料 記者発表資料／市長記者発表要旨／令和5年度龍ヶ崎市予算の概要

担当課

龍ヶ崎市 総務部 財政課 財政グループ  
担当者：富塚(とみつか)・木村(きむら)  
連絡先：0297-60-1517(直通)